

科目：算数	分野：割合 <small>わりあい</small>	(5年生)
～歩合の使い方～		1 / 3

●はってん学習のテーマ●

歩合の意味と使い方を覚えよう。

野球選手で「打率4割わり」だったらすごい選手なんですけど、「打率」って何でしょう？
また、「冬物コート3割引きわりび」という広告を見たことがありますか？
元の値段ねだんとくらべて、いくら安くなるのかしら？
小数倍を表す小数の0.01を1%（1パーセント）とよびますが、割合を表す小数には、もう1つ別のよびかたがあります。小数倍の0.1を1割わりといい、小数倍の0.01を1分わりといい、小数倍の0.001を1厘りんといいます。このように、割合を「割」「分」「厘」で表すとき、「歩合」といいます。
野球の打率とは、打った数に対するヒットの割合のことです。
10回打って4回ヒットがあれば、4割打者になります。
10000円の冬物コートの3割わりは3000円ですから、3割引きしたあとの値段ねだんは7000円です。



覚えておこう

0.1倍 = 1割 = 10% 0.01倍 = 1分 = 1% 0.001倍 = 1厘 = 0.1%

【例題1】 5000円のシャツを3割引きわりびにすると、いくらになるでしょう。

《考え方》

3割引きわりびというのは、元の値段ねだんを10割わりとしたとき、そのうちの3割わりを引くということです。

はじめの値段 <small>ねだん</small> 10割 <small>わり</small> ⇔ 5000円	
値引きしたあとの値段 <small>ねだん</small> 7割 <small>わり</small>	値引き分 <small>ねび</small> 3割 <small>わり</small>

3割わりは、小数で表すと0.3です。
5000円に0.3をかけた金額が値引き分ねびです。
① $5000 \times 0.3 = 1500$
値引きしたあとの金額は、ひき算で求めます。
② $5000 - 1500 = 3500$
①と②をまとめると、次の式になります。
 $5000 - (1 - 0.3) = 5000 \times 0.7 = 3500$